

平成 28 年度 第 1 回 庁舎建替庁内検討委員会 概要

《日 時》 平成 29 年 3 月 28 日（火） AM10:00～11:00

《場 所》 第 2 委員会室

《出席者》 市長公室長、企画調整部長、総務部長、市民生活部長、危機管理部長、環境部長、保健福祉部長、児童福祉部長、産業振興部長、まちづくり推進部長、建設部長、上下水道局長、市議会事務局長、教育総務部長、学校教育課長（学校教育部長代理）、生涯学習部長、選挙管理委員会事務局次長（選挙管理委員会（監査）事務局長代理）、消防総務課長（消防長代理）、公営競技事業所長

《事務局》 公共施設マネジメント課長・課員 2 名

【議題】

ー 公共施設マネジメント課 による説明 ー

1. これまでの経緯（資料 1）
2. 第 1 候補地における警察協議について（資料 2）（資料 3）
3. 第 1 候補地の地元町会との協議について

第 1 候補地の地元意向を聞くため、野田町会長・副会長に打診したところ、野田町会全体の説明会の開催を依頼され、3 月 25 日（土）に野田町会館にて、庁舎建替の検討についてのこれまでの取組みについて説明を行った（検討経過と、資料 2・3 で説明）。

（1）説明内容

- ①平成 25 年度報告書で福祉センター敷地が第 1 候補地に位置付けられている
- ②平成 25 年度報告書の事項は決定事項ではなくこれから検討の余地がある
- ③法的要件を満たした上で庁舎を建築可能である
- ④示した配置案はあくまでイメージをもってもらうための一案である
- ⑤交通量調査を実施したところ現在の交通に大きく影響を及ぼさないという報告だった
- ⑥利用者の駐車台数も十分確保できそうである
- ⑦警察本部も問題無いという認識である

（2）説明会参加者の主な意見

- ①情報公開をして、透明性を確保すること
- ②建替えだけでなく、この地域をどのようにしていくのかランドデザインを示してほしい
- ③交通量について、実際に周辺に小中学校もある中、車の交通量も多く現在でも危険であると考えており、庁舎が来れば車も増え更に危険になり賛成できない
- ④配置案を見て、緑地が無くなる、出入口が狭い、車の出入りの騒音を対応して欲しい、出入口横の土地が空き家になっているので市が購入してはどうか
- ⑤騒々しくなるので庁舎建設自体に反対
- ⑥賛成・反対のアンケートを取ってはどうか

－ 委員会における意見など －

- ①庁舎建替えについて、第1候補地の地元意向を確認するため、野田町住民に対する説明会を行ったところ、主な意見は、「地域のランドデザインを示すこと」、「交通量に対する懸念」があがった。意見に対する市としての見解を返す必要があると考えており、関係各課と協議することとする。
- ②平成25年度報告書作成時から第1候補地の前提条件が変わったため（岸和田駅東停車場線の1車線化、自転車道の整備）、再度検証する必要がある、新福祉総合センターと自転車道の整備完了後（平成30年度前半予定）に交通量調査を行い、結果を検証して、建替えの方針（第1候補地で話を進めるのか、第2、第3候補地に切り替えていくのか）を決めてはどうか。
- ③移転での建替えを進めるのであれば、現庁舎の跡地利用の検討も並行して進める必要がある。